

2025年 4月1日(火)

8月31日(日)

開館日時は附属図書館に準じます。ご来館の際は図書館ホームページをご覧ください。
教材文化資料館は附属図書館のなかにある小さな展示室です。

入場無料

国立大学法人兵庫教育大学 教材文化資料館二〇二五年度前期展

おかえり!

長岡先生

「考えあう授業」をもう一度

日	年	月	日
9	20	80	
10	20	10	70
11	19	30	80
12	16	80	250

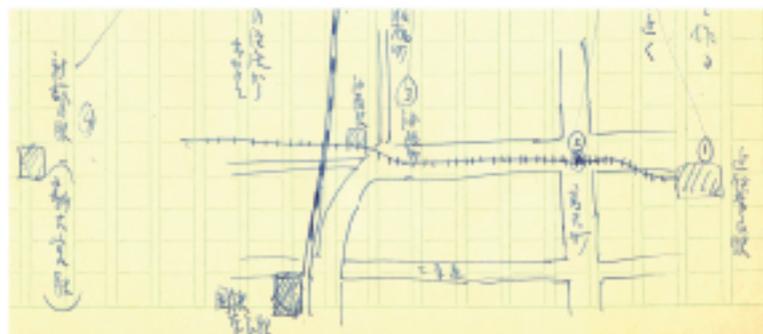


国立大学法人兵庫教育大学
教材文化資料館
Educational Materials Museum

2025年4月1日(火)——8月31日(日)

「真に教える」ということは、
子どもをさぐることのなかにしか成立しない。

「子どもをとらえる構え」禁明書房 一九八六



「近鉄地下鉄のり入れ工事」授業資料④(部分) 長岡文雄 1949



つばさの記憶帳 完全作品 1949



まいにもちゅう 1973

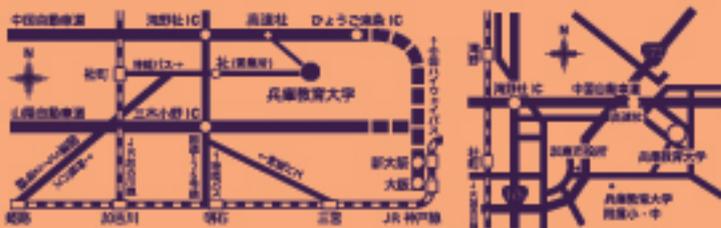
みなさんは、長岡文雄先生(1917-2010)をご存じでしょうか。
長岡先生は、1943年から1980年まで現在の奈良女子大学附属小学校の前身である奈良女子高等師範学校附属小学校(のちに奈良女子大学文学部附属小学校)で深い人間理解に根ざした教育を行った実践家として知られています。
そのなかでも、特に生活科や社会科、総合学習といった学びの原点となる「しごと」「けいこ」「なかよし」によって構成される「奈良プラン」と呼ばれた軌跡を代表する新教育の担い手として、数多くの著作や論文を今日に残しています。
本展では、子どもたちとのやりとりを記した日記、子どもたちと学び合った学習記録、有名な授業実践を迫体験できるコーナーなど、貴重な資料をもとにして長岡先生の軌跡を辿ります。
また、長岡先生は、1980年に新設された兵庫教育大学附属小学校で副校長の重責を担い、兵庫教育大学教授として本学の教育研究においても多大な功績を残しました。こうしたご縁から教材文化資料館への寄贈が実現しました。
これからの教育を考える皆さんのヒントが遺された貴重な資料から、長岡先生が追究した「この子」を拓く力をぜひ感じていただけたらと思います。

社会系教科マネジメントコース 福田喜彦

監修：福田喜彦 協力：濱畑俊晴

アクセス

車：中国自動車道電野ICから約15分
バス：JR三宮駅・明石駅・姫路駅から神姫バス「社会系所」乗り換え「兵庫教育大学前」下車
電車：JR加古川線「社町駅」から神姫バス「兵庫教育大学前」下車
※教材文化資料館は附属図書館内に附設されています。



お問合わせ
国立大学法人兵庫教育大学
教材文化資料館

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1
TEL: 0795-44-2362(平日9:00-17:00)
FAX: 0795-44-2364
HP: <http://www.hyogo-u.ac.jp/museum>



Instagram
やってます!

@lib_siryokan